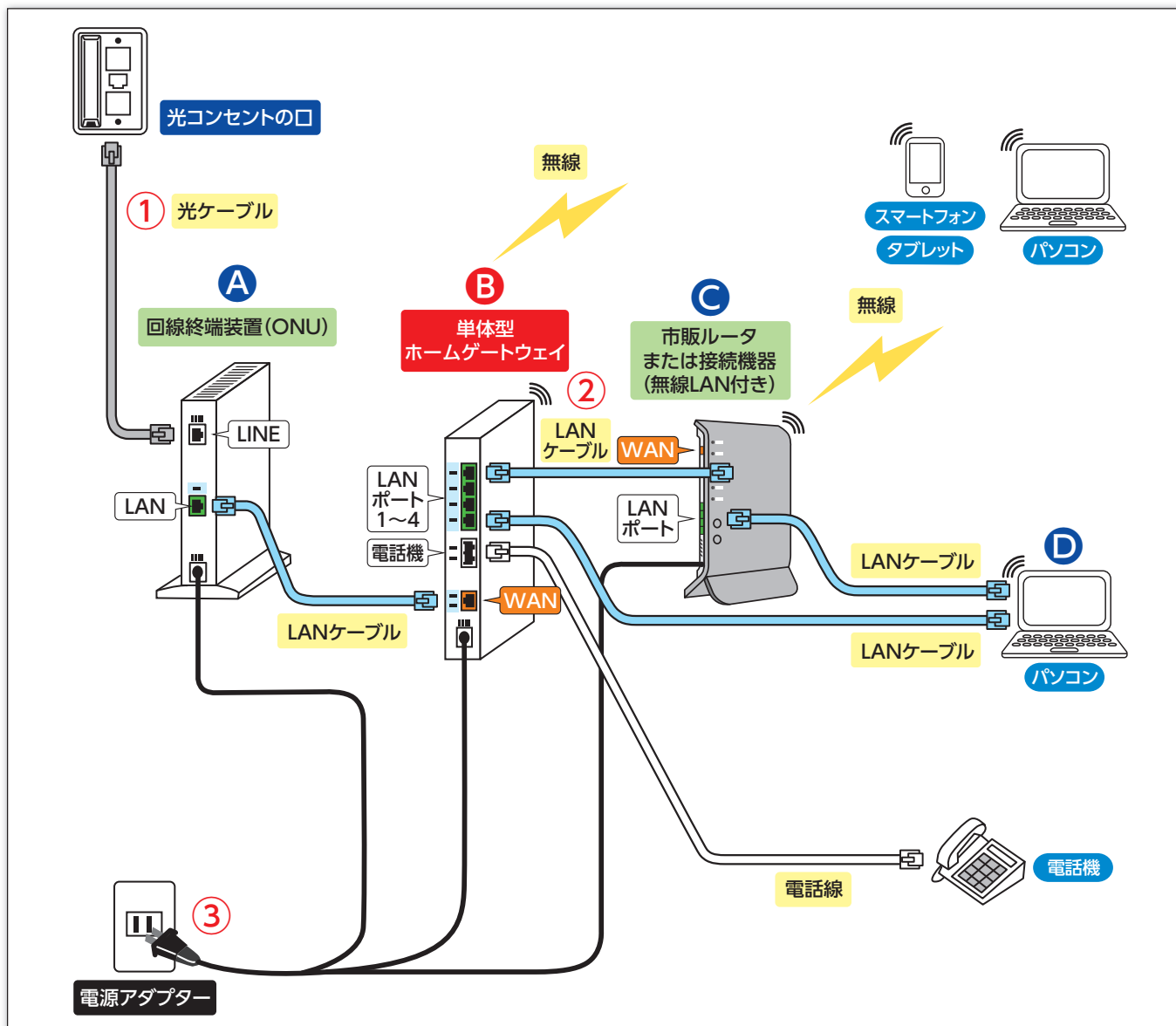


ビッググローブ光

接続設定ガイド(光電話追加時)

STEP4 宅内配線

■ 光コンセント (光配線方式)



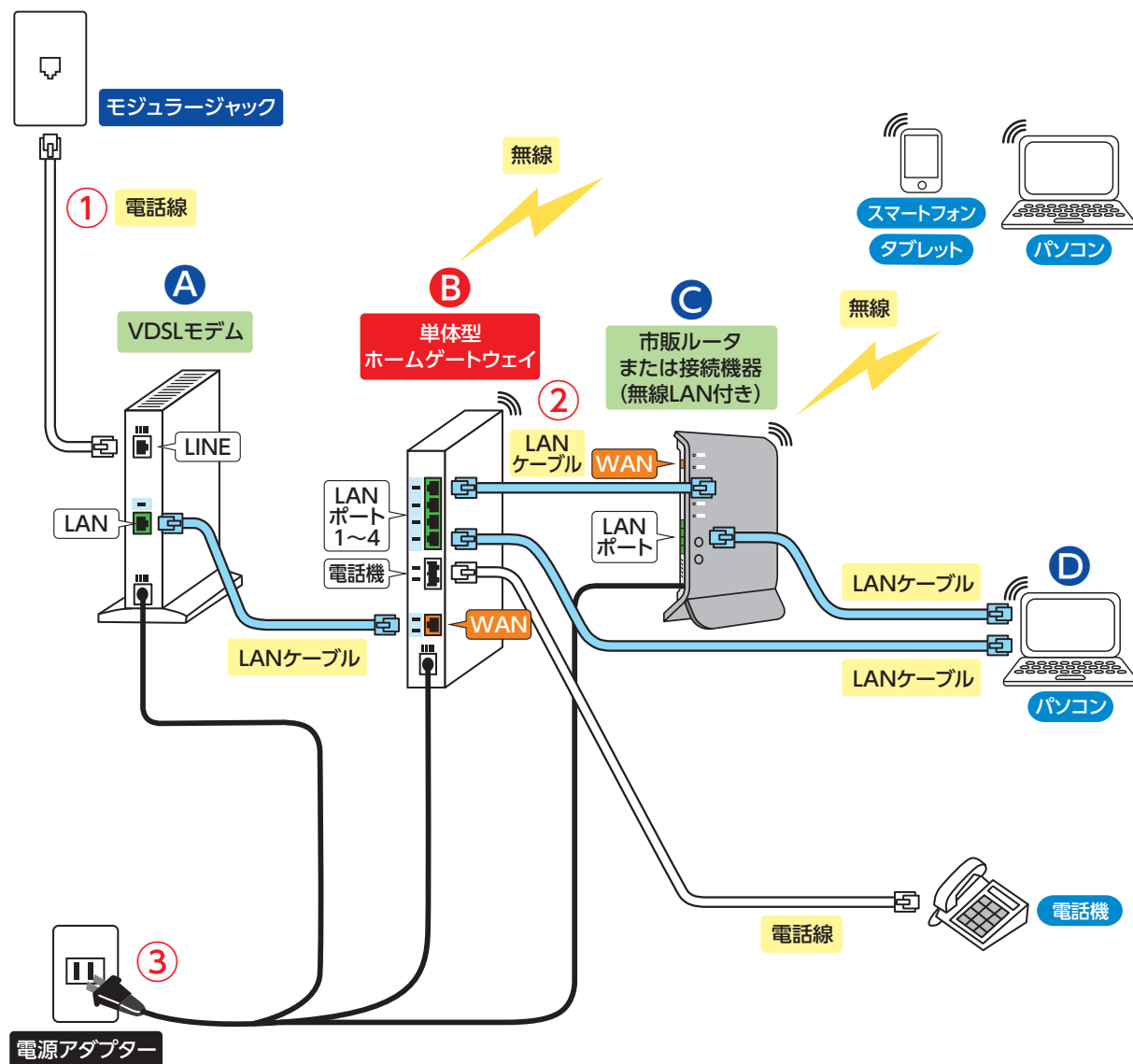
※光電話を追加された場合、単体型ホームゲートウェイ (Bの機器) が送付されます。お手元に届きましたら、下記①～③にしたがって宅内配線をお願いします。

- ① 壁に設置された光コンセントの差し込み口と回線終端装置 (ONU) を光ケーブルで接続します。
 - ② 回線終端装置 (ONU) と単体型ホームゲートウェイ (WANポート) をLANケーブルで接続します。

B 無線LANカード (オプション) の場合:
無線LANカードを単体型ホームゲートウェイに装着します。電話機を電話線で接続します。

C 接続機器 (無線LAN付き) または、市販ルータの場合:
取扱説明書をご確認のうえ、接続機器 (無線LAN付き) / 市販ルータをブリッジモード (BRモード) またはアクセスポイントモード (APモード) に設定してください。
単体型ホームゲートウェイ (LAN1～4ポート) と接続機器 (無線LAN付き) / 市販ルータ (WANポート) をLANケーブルでつなぎ、電話機を電話線で接続します。
 - ③ 有線 (LANケーブル) でつなぐ場合:
パソコンを単体型ホームゲートウェイまたは市販ルータまたは接続機器 (無線LAN付き) をLANケーブルで、電話機を電話線で接続します。
- ③ 回線終端装置 (ONU)、市販ルータおよび単体型ホームゲートウェイの電源を接続します。

■ モジュージャック (VDSL方式)



※光電話を追加された場合、単体型ホームゲートウェイ (Bの機器) が送付されます。お手元に届きましたら、下記①～③にしたがって宅内配線をお願いします。

- ① 壁に設置されたモジュージャックの差し込み口とVDSLモデムを電話線で接続します。
- ② VDSLモデムと単体型ホームゲートウェイ (WANポート) をLANケーブルで接続します。
 - B 無線LANカード(オプション)の場合:
無線LANカードを単体型ホームゲートウェイに装着します。電話機を電話線で接続します。
 - C 接続機器(無線LAN付き)または、市販ルータの場合:
取扱説明書をご確認のうえ、接続機器(無線LAN付き)/市販ルータをブリッジモード(BRモード)またはアクセスポイントモード(APモード)に設定してください。
単体型ホームゲートウェイ(LAN1~4ポート)と接続機器(無線LAN付き)/市販ルータ(WANポート)をLANケーブルでつなぎ、電話機を電話線で接続します。
 - D 有線(LANケーブル)でつなぐ場合:
パソコンを単体型ホームゲートウェイまたは市販ルータまたは接続機器(無線LAN付き)をLANケーブルで、電話機を電話線で接続します。
- ③ VDSLモデム、市販ルータおよび単体型ホームゲートウェイの電源を接続します。

STEP5

端末のつなぎ方

有線(ケーブル)でつなぐ

5a

無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ

5b

パソコンを無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ

5c

スマートフォンなどを無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ

5d

5a 有線(ケーブル)でつなぐ

前ページの「宅内配線」の図を参考に有線ケーブルをつないでください。パソコン側の設定は不要です。

5b 無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ

事前確認

無線LAN(Wi-Fi) ルータの設定に必要なSSIDおよびパスワード(セキュリティキー)の確認方法について

一般的に、無線LAN(Wi-Fi)ルータの設定に必要なSSIDおよびパスワード(暗号化キー、セキュリティキー)は、ルータ本体、または無線LANカードの側面・底面に記載されています。
※機種ごとに異なります。詳しくは機器の取扱説明書をご参照ください。



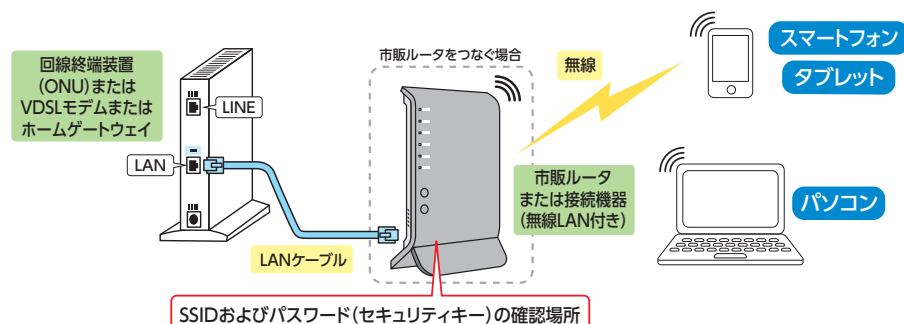
SSID-1(初期値):pr500k-XXXXXX-1
SSID-2(初期値):pr500k-XXXXXX-2
SSID-3(初期値):pr500k-XXXXXX-3
暗号化キー-1(初期値):XXXXXXXXXXXXXX
暗号化キー-2(初期値):XXXXXXXXXXXXXX
暗号化キー-3(初期値):XXXXXXXXXXXXXX
PINコード(初期値):XXXXXXXXXX

これがパスワードです

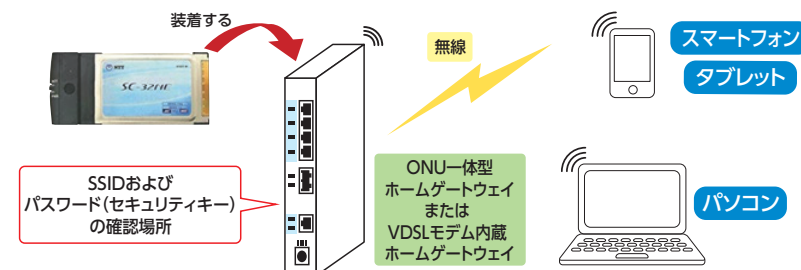
・SSIDのXXXXXXは、本商品固有の6桁の半角英数字です。
・暗号化キーの初期値は、ランダムに生成した本商品固有の13桁の半角英数字です。

接続機器(無線LAN付き)または市販ルータの場合

光電話追加の場合、取扱説明書をご確認のうえ、ブリッジモード(BRモード)またはアクセスポイントモード(APモード)に設定してください。



無線LANカード(オプション)の場合




5c パソコンを無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ(Windows11の例)

下記の手順で無線LAN機能をオンにしてから、接続設定を行ってください。


①「Windows」ボタンから「設定」をクリック ②「ネットワークとインターネット」をクリック ③「Wi-Fi」をオン

1



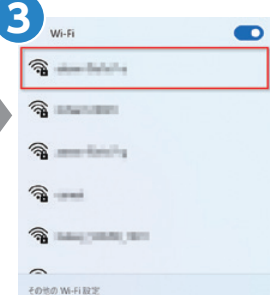
タスクバーの右側にある「地球儀マーク」のアイコンをクリックします。

2




Wi-Fiの右側の「>」をクリックします。

3




接続したいネットワーク名、もしくは「SSID (ESS-ID)」をクリックします。
※SSIDは5bの事前確認を参照してください。

4




接続の設定が表示されたら「接続」をクリックします。

5



パスワード(セキュリティキー)を入力し「次へ」をクリックします。
※パスワード(セキュリティキー)はルータ本体の側面・底面に記載されています。

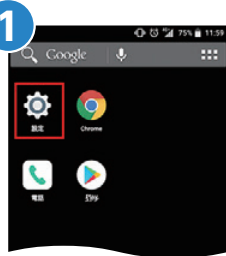
6



ネットワーク名の下に「接続済み」と表示されていることを確認します。

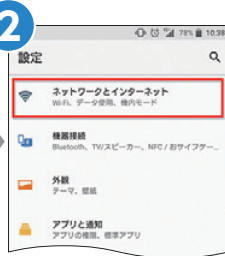
5d スマートフォンなどを無線LAN(Wi-Fi)でつなぐ(Androidの例)

1




ホーム画面の「設定」をタップします。

2



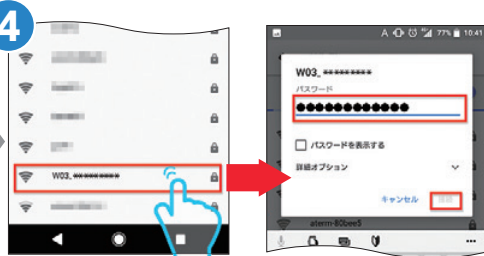
「ネットワークとインターネット」を選択し、「Wi-Fi」をタップします。

3



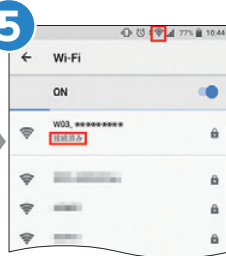
Wi-Fi画面の「OFF」をタップし「ON」に変更します。

4



接続先を選択してパスワードを入力し、「接続」をタップします。
※SSIDおよびパスワード(セキュリティキー)はルータ本体の側面・底面に記載されています。5bの事前確認を参照してください。

5



「接続済み」とWi-Fiアイコンが表示されるので、インターネットに接続できるか確認します。

STEP6

接続設定

光電話追加時で、ホームゲートウェイを使用する



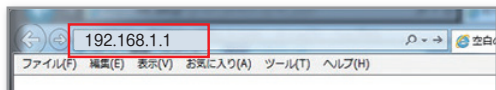
**事前に確認
してください**

⇒無線LAN (Wi-Fi) に接続機器 (無線LAN付き) または市販ルータでつなぐ場合、接続機器 (無線LAN付き) / 市販ルータをブリッジモード (BRモード) またはアクセスポイントモード (APモード) に設定してください。
(接続設定を行う機器はホームゲートウェイです。接続機器 (無線LAN付き) または市販ルータへの設定は不要です)



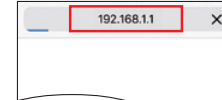
- * お使いの機器によって接続設定画面のイメージが異なります。
- * 各機器については機器の取扱説明書をご参照ください。

1



ホームゲートウェイに接続したパソコンやスマホなどからWebブラウザを起動し、アドレス欄に「http://ntt.setup/」または「192.168.1.1」と入力する。

スマートフォンの場合



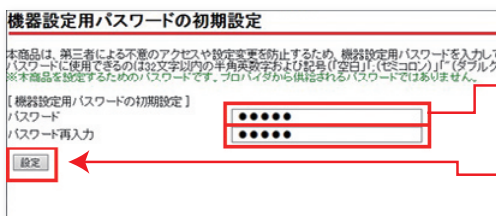
2

初回のログイン (初回起動時) の場合

下記の【機器設定用パスワードの初期設定】が表示されるので、パスワードを設定します。

二回目以降のログインの場合

既にパスワードは設定されています。そのため、下記の【機器設定用パスワードの初期設定】は表示されません。3へ進んでください。



「機器設定用パスワードの初期設定」の画面で、以下のように設定する。

「パスワード」：半角英数で、任意の文字を入力

「パスワード再入力」：「パスワード」で入力したものと、同じ文字を入力

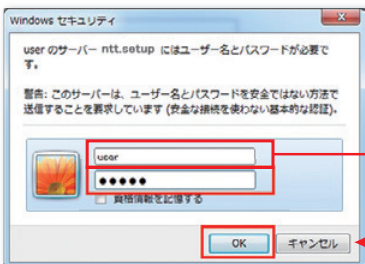
*機器設定用パスワードは、機器の設定をする際に必要です。お忘れにならないようご注意ください。

入力できたら、[設定]をクリックする。

*セキュリティ保護のため、パスワードは (●●●●) で表示されます。

「Webページからのメッセージ」の画面が表示されたら、[OK]をクリックする。

3



ユーザー名とパスワードの入力画面で、以下のように設定する。

「ユーザー名」：「user」と入力

「パスワード」：初回起動時は2で設定した「機器設定用パスワード」を入力

*2回目以降のログインの場合は、すでに設定済みの「機器設定用パスワード」を入力してください。

*機器設定用パスワードがご不明な場合には、一度機器を初期化したあと、ひかり電話ホームゲートウェイの設定を再度行ってください。初期化方法につきましては、ルータに同梱のマニュアルをご参照ください。

入力できたら、[OK]をクリックする。

*Windowsのバージョンにより、日本語表示の場合があります。

*機器によっては「ユーザー名」が「admin」となる場合もあります。詳しくは機器の取扱説明書をご参照ください。

スマートフォンの場合



4

*2回目以降のログインの場合は、4の画面は表示されずに5に進みます。

「設定ウィザード」の画面で、以下のように設定する。

「利用タイプ」	「インターネット接続先を設定する」を選択
「接続先名」	任意の文字列を入力 例)「BIGLOBE」や「ビッグローブ接続」などの名称
「接続先ユーザ名」	「BIGLOBE会員証(または、接続ID通知書)」に記載の[ユーザー名]を入力
「接続パスワード」	「BIGLOBE会員証(または、接続ID通知書)」に記載の[接続用パスワード]を入力

*接続パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力する。

入力できたら、[設定]をクリックする。

5

接続設定画面がグレースアウトしていて設定が変更できない場合は、「IPv6オプション」がすでに適用されており手順5,6の作業は不要です。
ホームゲートウェイ前面のPPPランプは消灯しますが、配線やWi-Fi接続をすれば、IPv6接続設定は完了です。

グレースアウトしていない場合

「接続先設定」(または「接続先設定 (IPv4 PPPoE)」)の画面で、「UPnP優先」の項目にチェックされていることを確認して、「メインセッション」をクリックし、IPv4接続設定 (PPPoE設定)を行います。

*お客さまの設定内容によって「接続先設定」画面の接続先名が異なります。

*ホームゲートウェイに接続した際「接続可」のチェックボックスにチェックがある場合は、設定変更後も必ずチェックを入れるよう、お願いいたします。

6

「メインセッション」の画面で、以下のように設定する。

*4の設定を行っている場合、その内容が表示されます。

「接続先名」	任意の文字列を入力 例)「BIGLOBE」や「ビッグローブ接続」などの名称
「接続先ユーザ名」	「BIGLOBE会員証(または、接続ID通知書)」に記載の[ユーザー名]を入力
「接続パスワード」	「BIGLOBE会員証(または、接続ID通知書)」に記載の[接続用パスワード]を入力

*接続パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力する。

「IPアドレスの自動取得」	「IPアドレスの自動取得」を選択
「サーバから割り当てられたアドレス」	「使用する」にチェック

入力できたら、[設定]をクリックする。

ホームゲートウェイのPPPのランプが点灯したら、インターネットのIPv4接続設定は完了です。